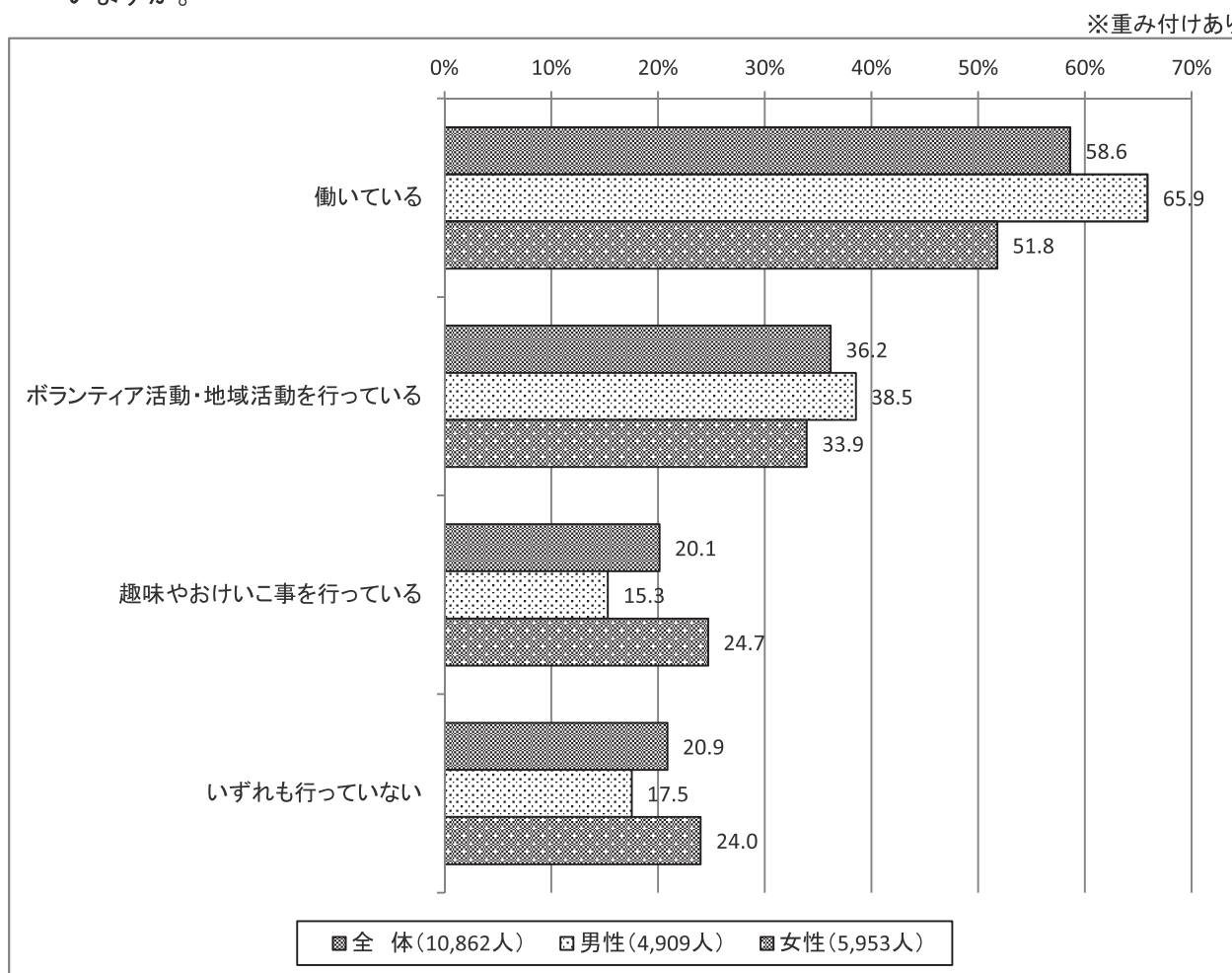


健康を支え、守るための社会環境の整備について

問21 あなたは、現在働いていますか。または、ボランティア活動、地域活動、趣味やおけいこ事を行っていますか。



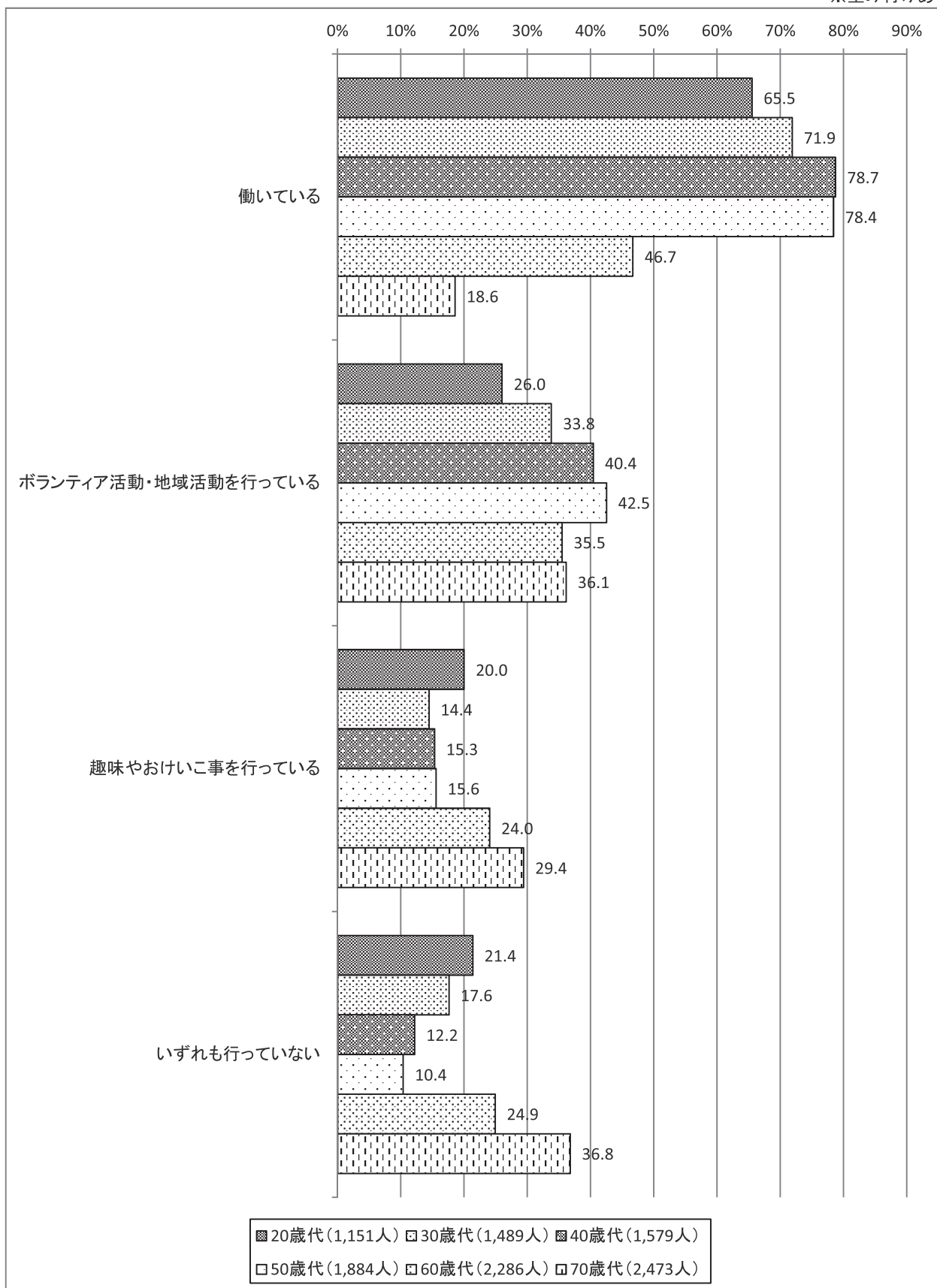
「働いている」割合は、全体の58.6%、性別の集計では、男性で65.9%、女性で51.8%であった。

「ボランティア活動・地域活動を行っている」割合は、全体の36.2%、性別の集計では、男性で38.5%、女性で33.9%となった。

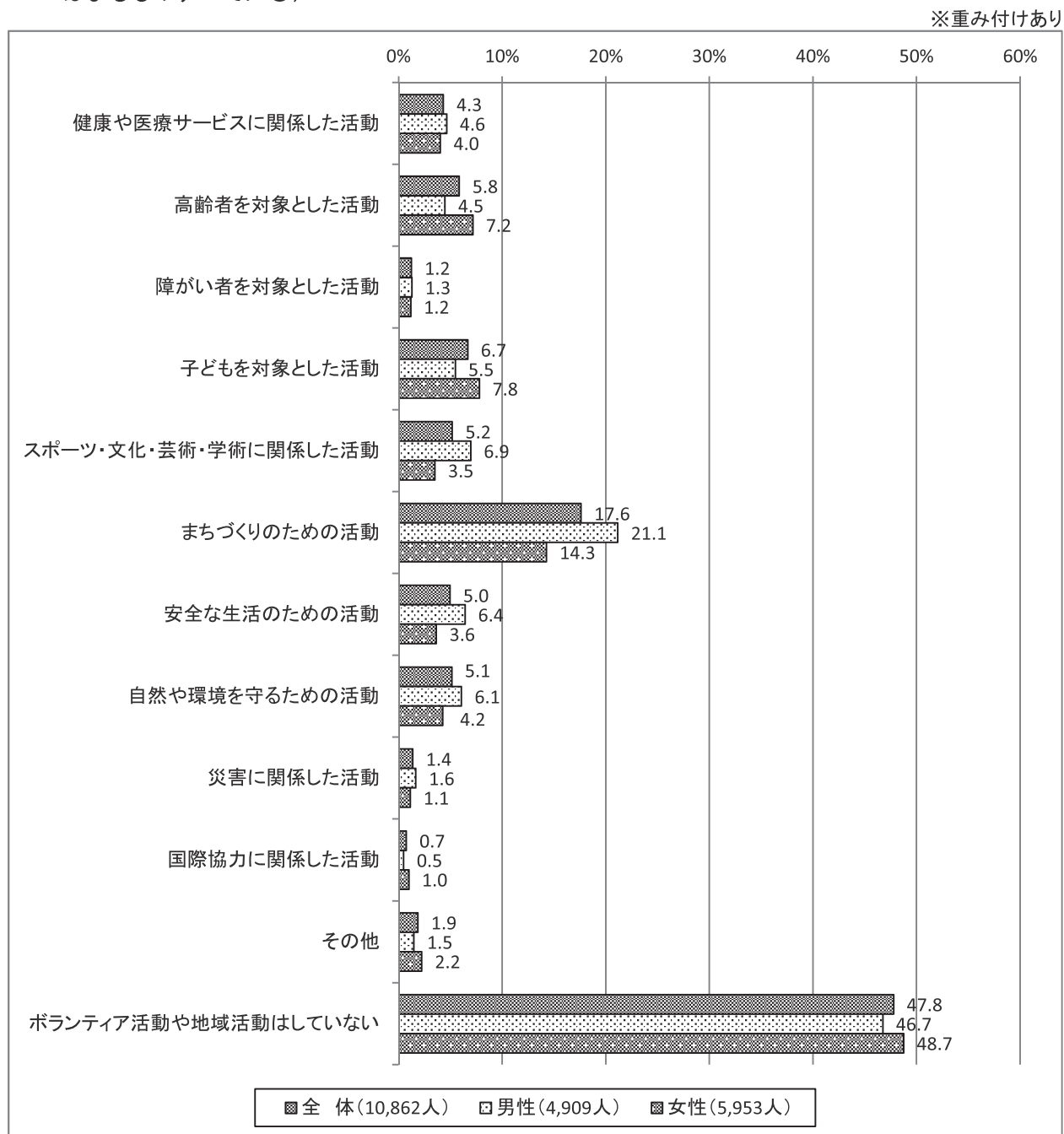
年代別の集計において、40歳代および50歳代で「働いている」または「ボランティア活動・地域活動を行っている」割合が高かった。一方で、これらの年代では、「趣味やおけいこ事を行っている」または「いずれも行っていない」割合は低くなっていた。

参考値 平成25年山口県健康づくりに関する意識調査 「いずれも行っていない」 34.1%

※重み付けあり



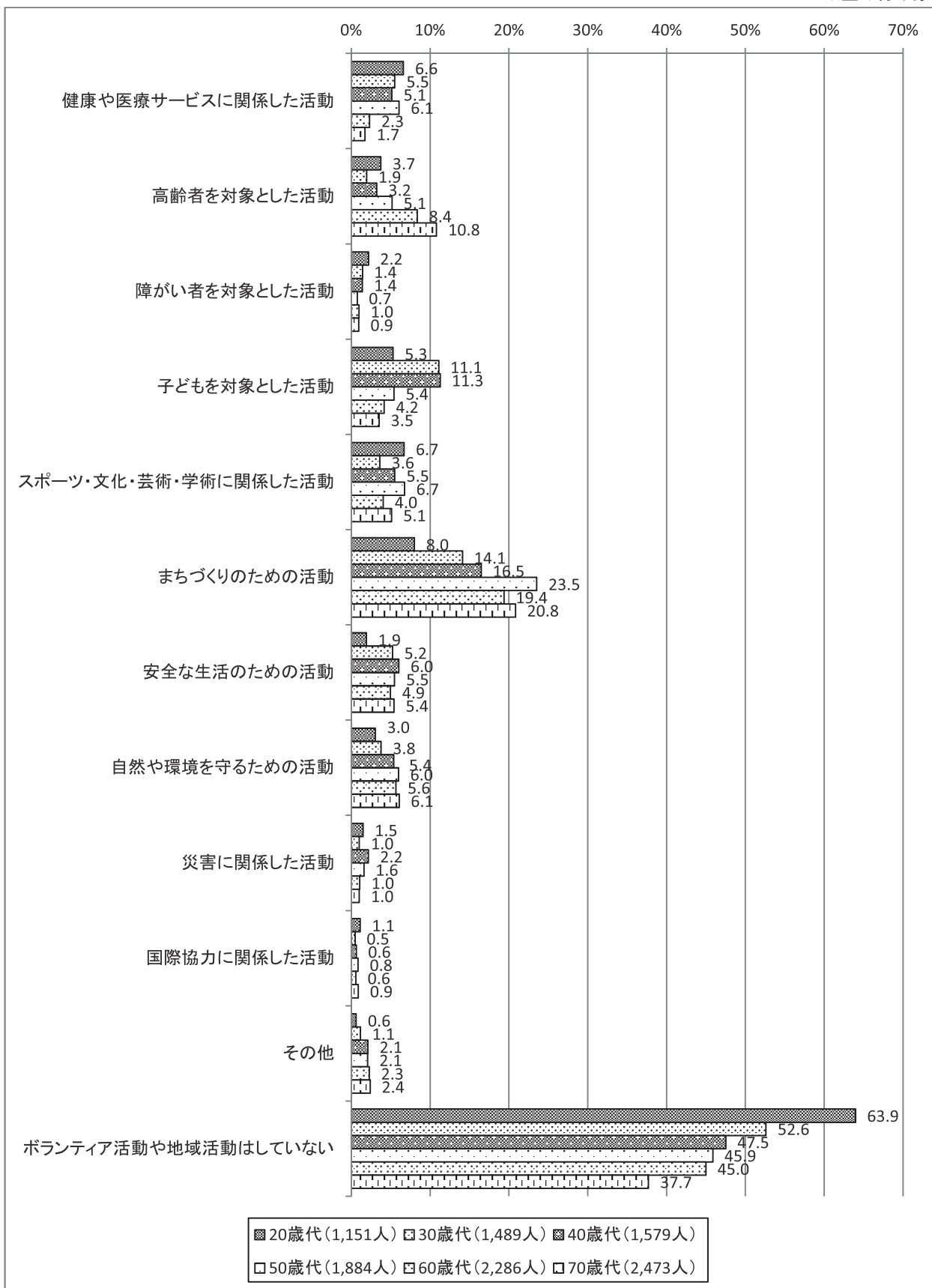
問22 あなたがこの1年間に行ったボランティア活動や地域活動には、どのような活動がありますか。(あてはまるものすべてに○)



「ボランティア活動や地域活動はしていない」と回答した割合は、全体の47.8%であった。性別の集計においても同様の結果が得られ、男女間による大きな差はなかった。

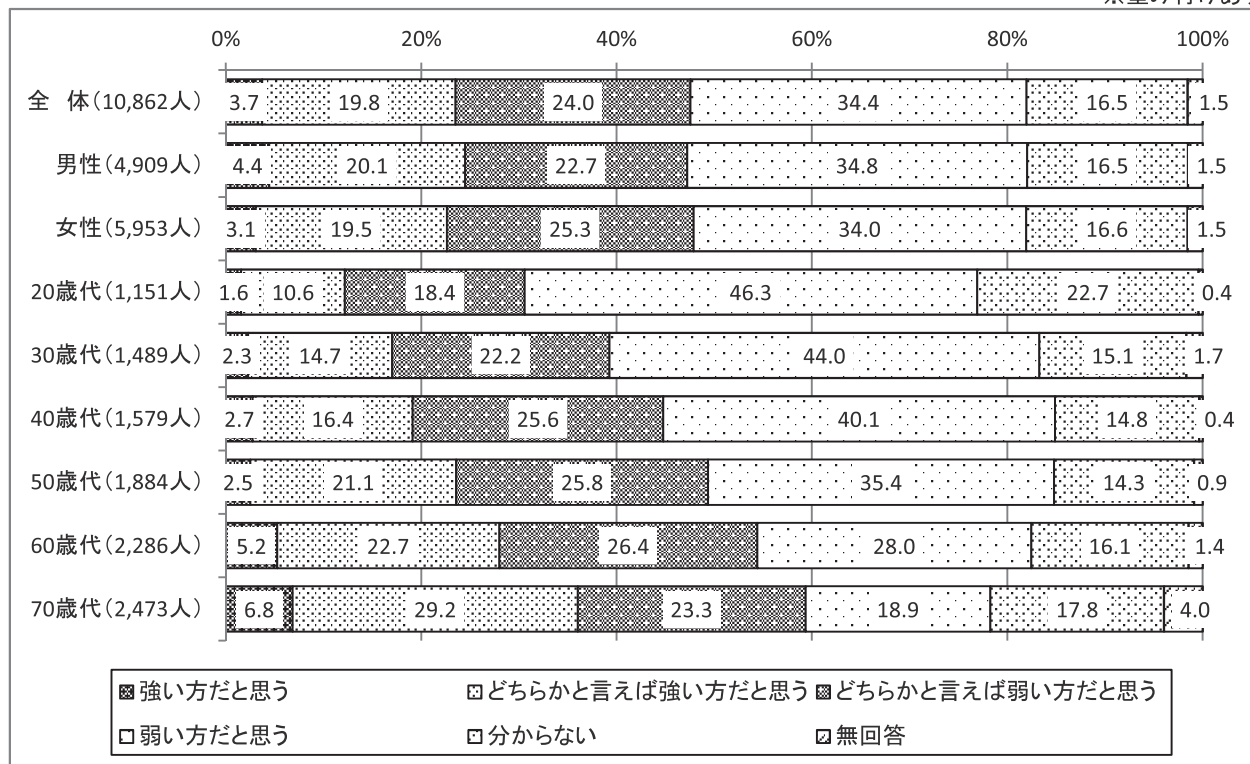
年代別の集計においては、「ボランティア活動や地域活動はしていない」と回答した割合は、20歳代で最も高く63.9%となり、それ以降の年代では、年を重ねるにつれて減少しており、高い年代ほどボランティア活動や地域活動への参加意欲は高いようであった。内容は、「まちづくりのための活動」が最も多かった。

※重み付けあり



問23 あなたは、自分と地域の人たちのつながりについてどう思いますか。(〇は1つ)

※重み付けあり



自分と地域の人たちのつながりが「強い方だと思う」または「どちらかと言えば強い方だと思う」と回答した割合は、23.5%であった。一方で、自分と地域の人たちのつながりが「弱い方だと思う」または「どちらかと言えば弱い方だと思う」と回答した割合は58.4%となった。

性別の集計でも同様の結果が得られ、男女間の回答に大きな差はなかった。

年代別の集計では、自分と地域の人たちのつながりが「強い方だと思う」または「どちらかと言えば強い方だと思う」と回答した割合は、20歳代で12.2%と最も低く、それ以降の年代では年を重ねるにつれて増加し、70歳代で最も高く36.0%となった。

市町別の集計においては、自分と地域の人たちのつながりが「強い方だと思う」または「どちらかと言えば強い方だと思う」と回答した割合は、萩市、長門市、美祢市、周防大島町、上関町、阿武町で高い値となった。

参考値 平成25年山口県健康づくりに関する意識調査 「強い方だと思う」または「どちらかと言えば強い方だと思う」46.2%

※重み付けあり

